

人工木フェンス ルミナスボーダー

- このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- この取付説明書の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。内容を良くご理解いただき、本書の内容(指示)にしたがってください。

施工を始める前に

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
 - 本製品は一般住宅の一階相当分施工用です。それ以外の場所への取付けはしないでください。
- ①部材変形防止のため、製品保管状況を確認してください。
 - ・当製品は、木粉入り高密度樹脂製のため、熱変形することがあります。取扱いには十分注意してください。
 - ・平らな場所に平置きしてください。栈木の上に乗せると、反りが発生する場合があります。
 - ・暖房機や焚き火近くの高温になる場所には保管しないでください。
 - ・製品の上に重量物を長時間重ね置きしないでください。
 - ②設置場所を確認してください。
 - ・給湯器や暖房機などの熱排気が製品に直接当たらないように施工してください。熱排気による部材の変形・劣化のおそれがあります。
 - ③正しく施工・組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
 - ④施工プランと必要部材が揃っているか確認してください。
 - ⑤本製品は、転落防止の機能はありません。転落防止柵や手すりとして使用しないでください。
 - ⑥製品に衝撃を与えないでください。破損や故障の原因となります。

⚠ 施工上のご注意

- コンクリートまたはモルタルには、塩分を含む砂(海砂)および塩素系やアルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤・凝固防止剤・急結剤など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご利用ください。
- 中間柱ピッチは必ず 1,000mmを守ってください。また、柱の高さと通り芯は確実に合わせるように注意してください。
- 養生時間を十分に確保してください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 施工中についた表面の汚れやシミは、引き渡し前に水洗いをしてください。中性洗剤を薄めたものを使用した場合は、よく水洗いしてください。
- ブロック施工する場合は、重量ブロック JIS A5406 区分 16(C 種) 以上で施工してください。
- H1200mm 超はブロック上への施工はできません。
- 電動ドライバーを使用する場合は、トルクを「弱」にして締め付けすぎないようにしてください。
- 製品結合部の突付け施工は避けてください。
- 躯体へ突付け施工する場合は、躯体と製品のすき間を10mm以上あけてください。
- ガラス面等からの日光の反射でボード(板材)表面に熱があたる場合は変形することがあります。

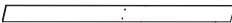

人工木の特性

- 人工木は製法上、生産時期の違いにより部材ごとに色の濃淡にバラツキがあります。
- 人工木は樹脂を含んでいるため、温度差による影響でご使用に差支えない範囲で多少の伸縮や反りが発生したり、静電気を帯電する場合があります。
- 夏期の直射日光で表面が熱くなりますので、素手が触れる環境ではご注意ください。



1	梱包明細表	2
2	基本寸法	3
3	ルミナスボーダーの施工	4
	【1】 柱の施工	4
	【2】 開き止め框の施工	4
	【3】 ジョイントの取付け	5
	【4】 ボード(板材)の取付け	5
	【5】 端部寸法調整の施工(調整ボード使用)	6
	【6】 端部の納まり	6
	【7】 ボーダー(板材)小口キャップの取付け	6
	【8】 開き止め框・施工補助金具の使用	7
■	保証書	8

1 梱包明細表


【1】ボード

呼称	略図	員数	
		2本入	3本入
標準ボード (120×10×1995mm)		2	3
調整ボード (120×10×2200mm)		2	3

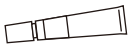
【2】アルミ柱

呼称	略図	員数
T-8柱(45×36mm)		1
T-10柱(45×36mm)		1
T-12柱(45×36mm)		1
T-15柱(60×60mm)		1
T-18柱(60×60mm)		1
T-20柱(60×60mm)		1


【3】小口キャップ(ボード用)

呼称	略図	員数
小口キャップ		5


【4】接着剤(小口キャップ用)

呼称	略図	員数
接着剤 GP クリヤー (20ml)		1

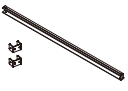
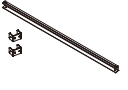
【5】ジョイント

呼称	略図	員数
T-8ジョイント		1
T-10ジョイント		1
T-12ジョイント		1
T-15ジョイント		1
T-18ジョイント		1
T-20ジョイント		1


【6】専用ねじ

呼称	略図	員数
専用ねじ (φ4.2×38mm)		30

【7】開き止め框

呼称	略図	員数
開き止め框 45×36柱用 (40×25.5×955mm)	 ねじ入り φ4.2×19mm なべドリルねじ×4 M4×10mm なべボルトねじ×4	1
開き止め框 60×60柱用 (40×25.5×940mm)	 ねじ入り φ4.2×19mm なべドリルねじ×4 M4×10mm なべボルトねじ×4	1

【8】施工補助部品

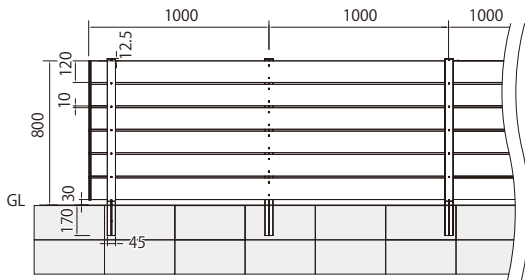
呼称	略図	員数
施工補助金具		1
取付・取扱説明書		1

2

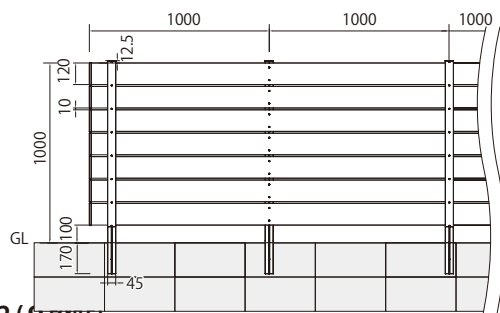
基本寸法

■ コンクリートブロック基礎施工用

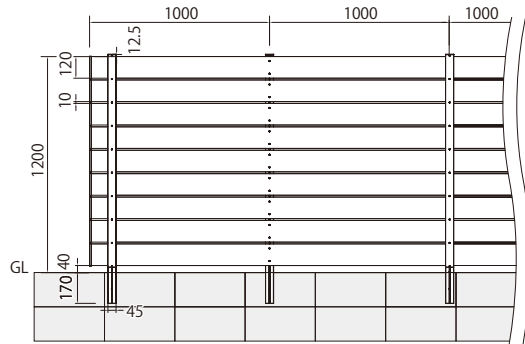
■ T-8 (6段貼)



■ T-10 (7段貼)

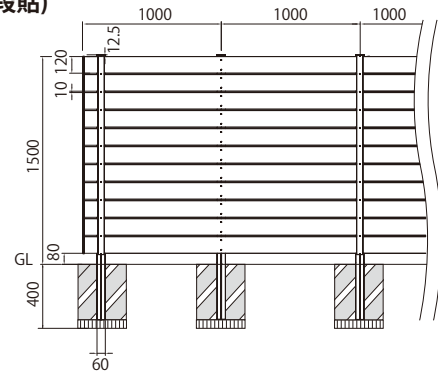


■ T-12 (9段貼)

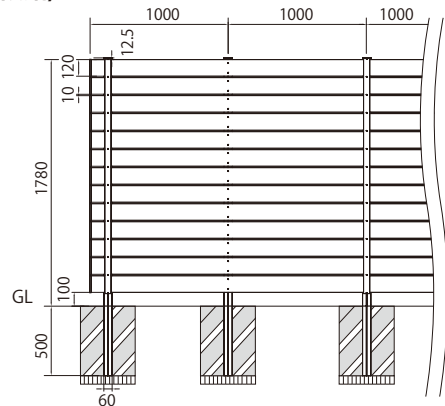


■ 独立基礎施工用

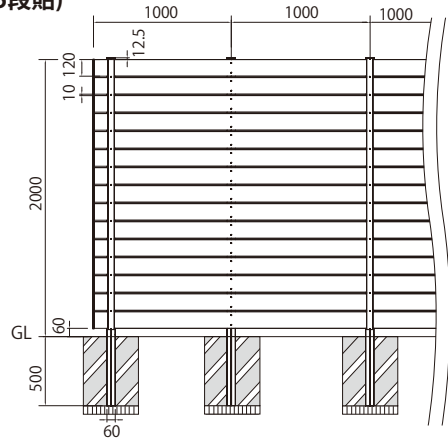
■ T-15 (11段貼)



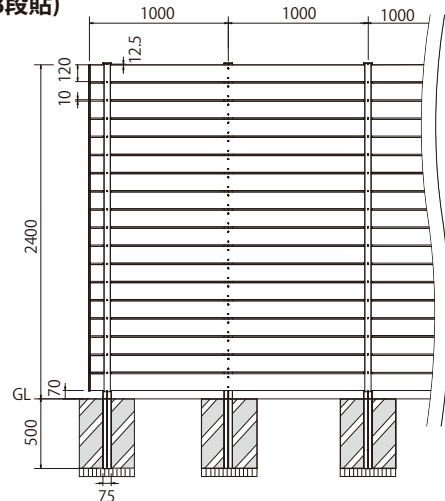
■ T-18 (13段貼)



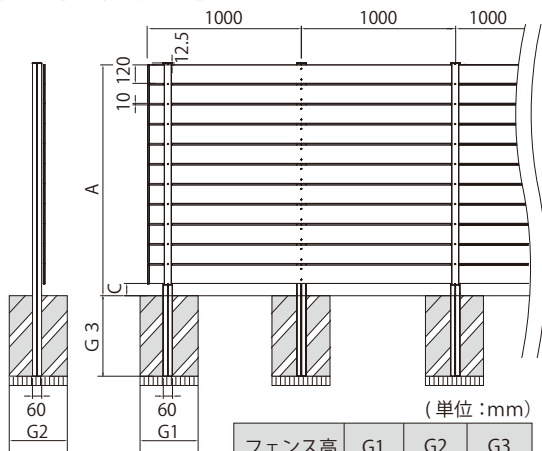
■ T-20 (15段貼)



■ T-24 (18段貼)



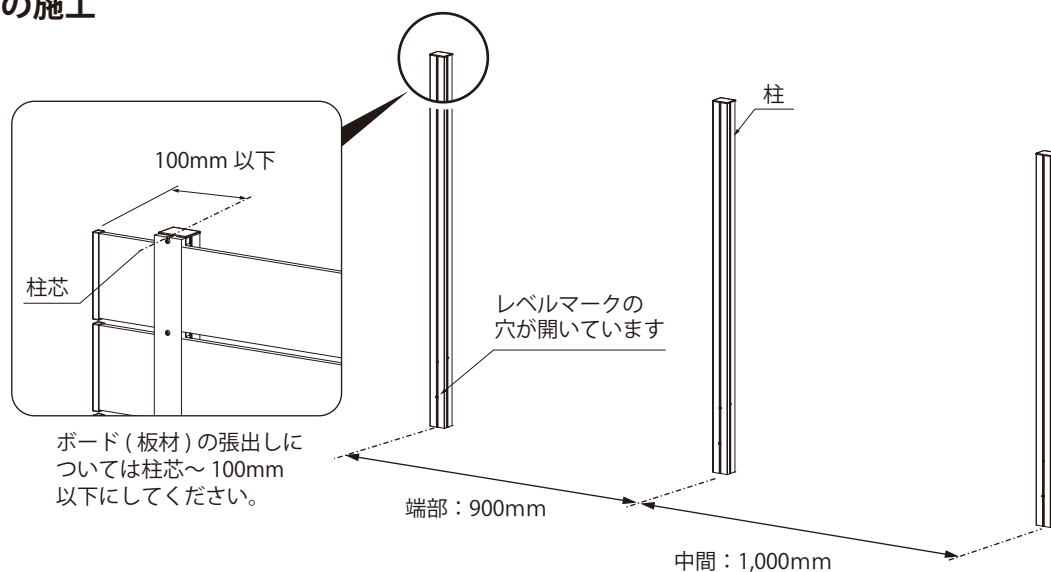
【基礎寸法参考資料】



※基礎寸法は参考値です。保障値ではありません。

3 ルミナスボーダーの施工

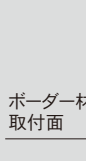
【1】 柱の施工



- ①柱は垂直・水平に設置してください。
- ②中間柱ピッチは必ず 1,000mm を守ってください。
- ③ボード(板材)の張出しについては柱芯から100mm以内 to してください。

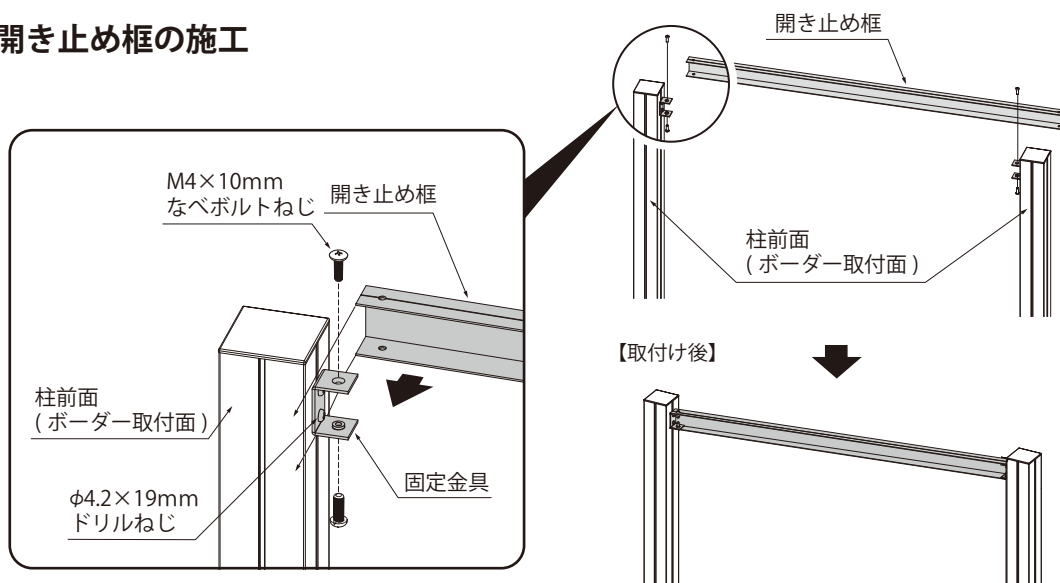


柱には方向性があります
柱の向きを間違わないように施工してください。



柱に溝のある面がルミナスボーダーの取付面です。
(取付面と両側面に溝があります)

【2】 開き止め框の施工



- ①固定金具を柱側面の溝にφ4.2×19mmドリルねじで取付け、開き止め框を M4×10mmなベボルトねじで固定します。
- ※固定金具を柱へ取付ける際のねじ穴の位置出しは P7 の【8】開き止め框・施工補助金具の使用 方法 1. を参照してください。

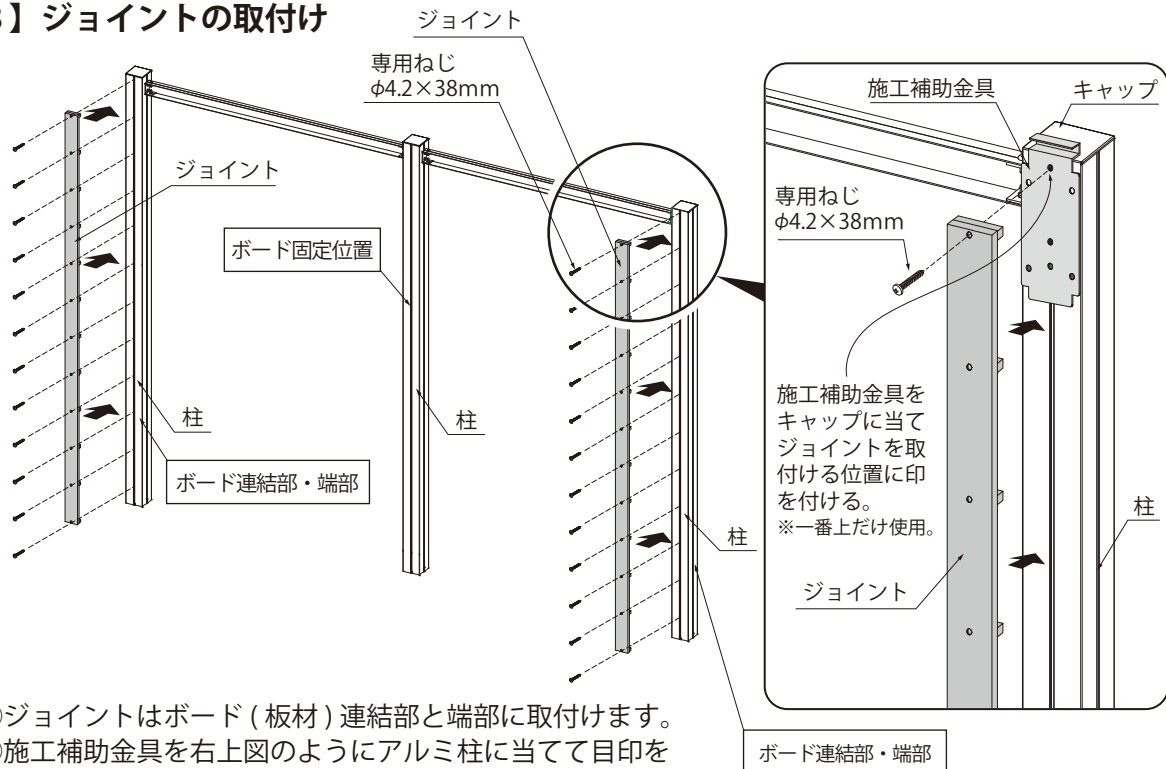


Point 開き止めを設置することで、柱が傾くことなく確実に施工できます。



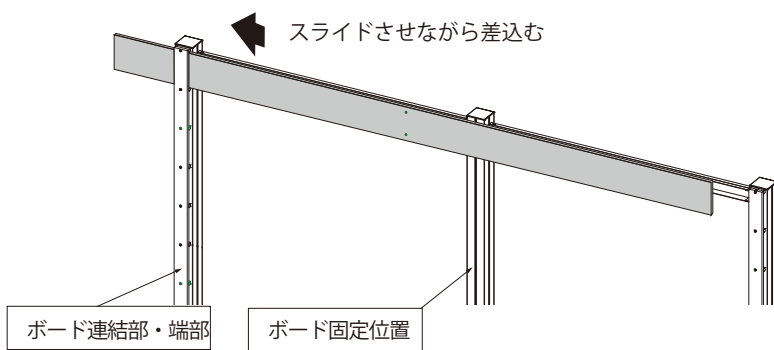
注意 端部の開き止め框は、寸法に合わせて加工してください。

【3】ジョイントの取付け

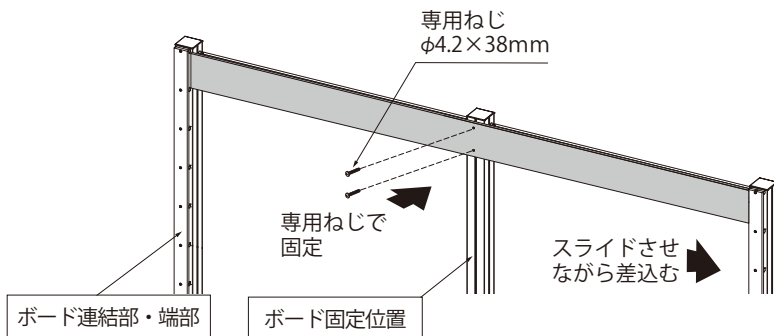


- ①ジョイントはボード（板材）連結部と端部に取付けます。
 - ②施工補助金具を右上図のようにアルミ柱に当てて目印を付け、ジョイントのねじ穴に合わせてねじ止めします。
 - ③柱の溝に合わせて専用ねじで止めてください。
- ※ジョイントのねじ穴の位置出しはP7の【8】開き止め框・施工補助金具の使用法4.を参照してください。

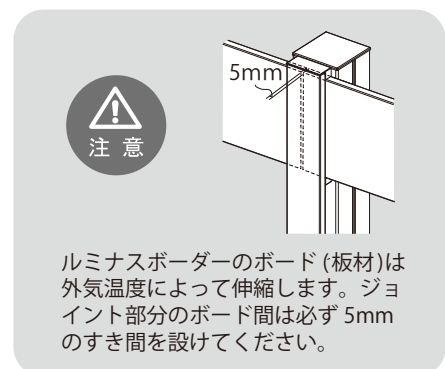
【4】ボード（板材）の取付け



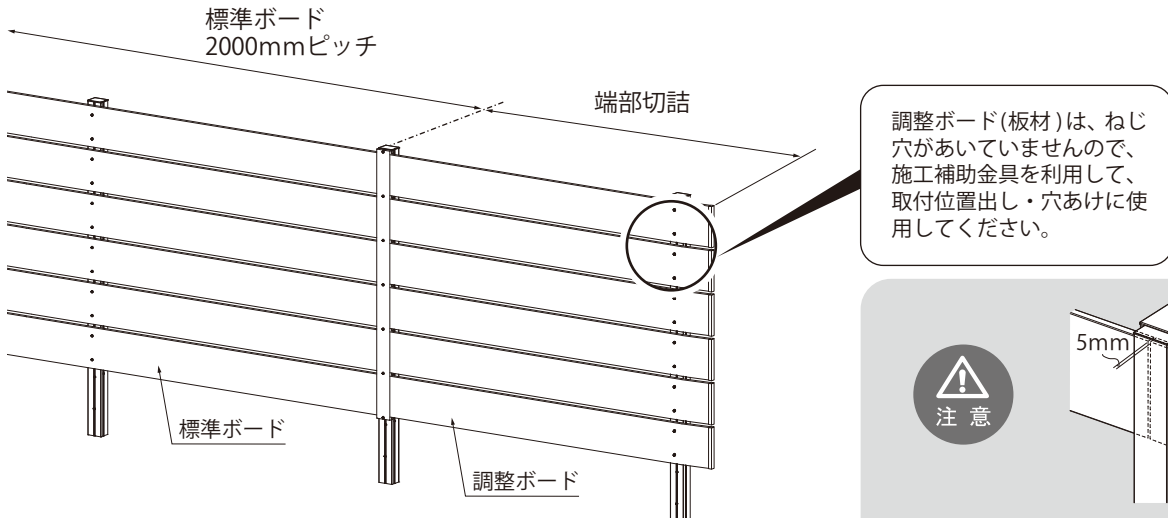
- ①ボード（板材）を片側のジョイントと柱の間にスライドさせながら差込み、反対側も同様に差込みます。



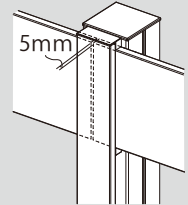
- ②ボード（板材）中心の下穴をアルミ柱の溝に合わせ、ねじ止め固定します。
- ※標準ボード（板材）には、予め、ねじ穴があいています。



【5】端部寸法調整の施工（調整ボード使用）

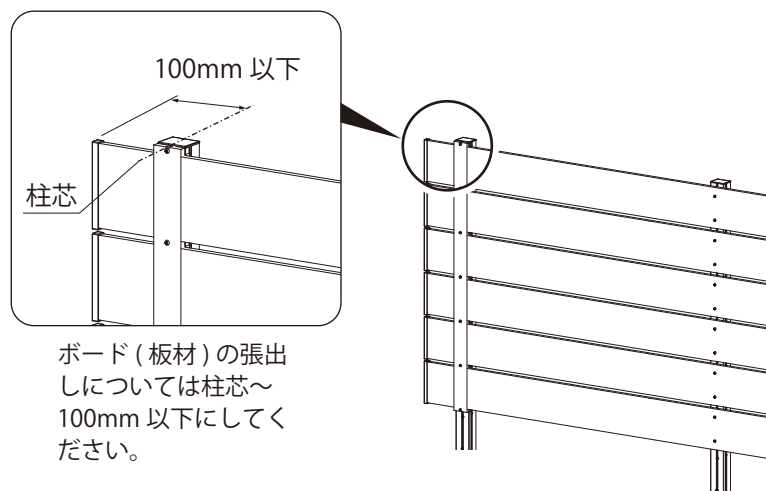


- ①端部のボード(板材)切詰の場合、調整ボードL 2200mmを必要数に切分けてして施工します。
※固定金具を柱へ取付ける際のねじ穴の位置出しはP7の【8】開き止め框・施工補助金具の使用法2.を参照してください。

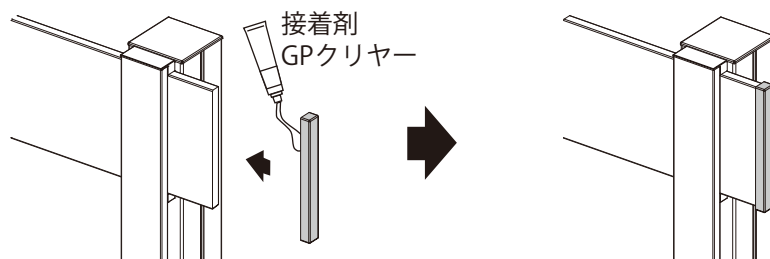


ルミナスボーダーのボード(板材)は外気温度によって伸縮します。ジョイント部分のボード間は必ず5mmのすき間を設けてください。

【6】端部の納まり



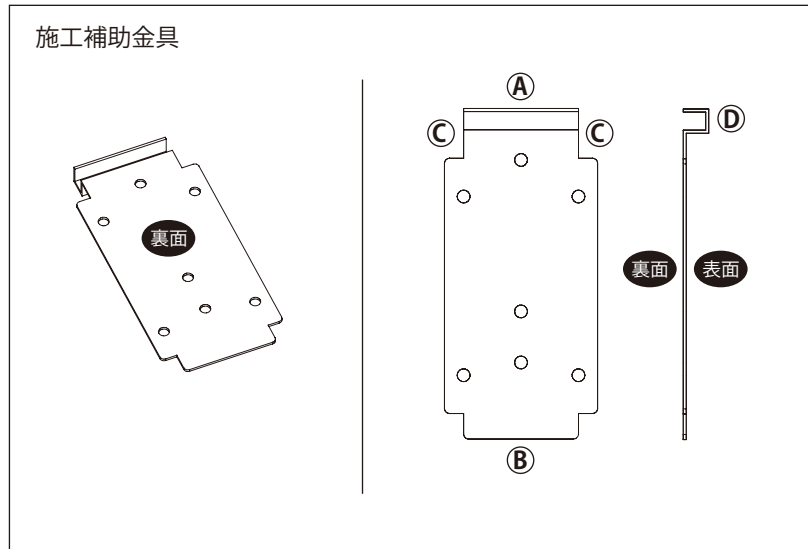
【7】ボード(板材)小口キャップの取付け



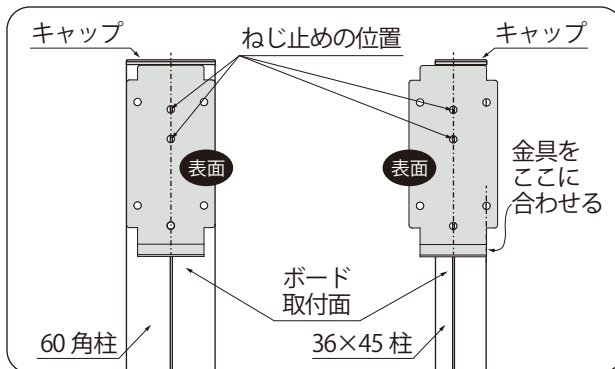
- ①小口キャップに接着剤GPクリヤーを塗布します。

- ②小口キャップを取付けた後、硬化するまで固定します。

【8】開き止め框・施工補助金具の使用法

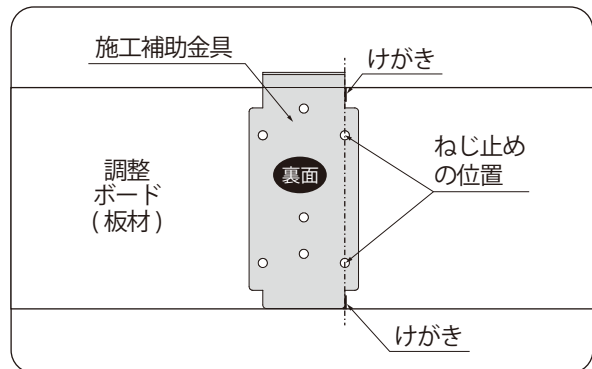


1. 開き止め框用金具ねじ穴位置 (柱上部に取付)



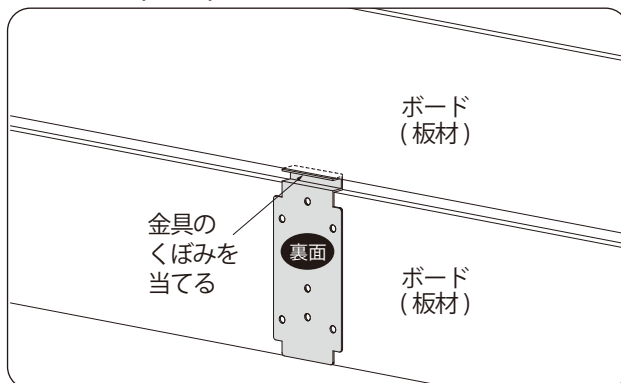
- ① 施工補助金具 ② 部分を柱キャップ下端に合わせ、ねじ止め位置に印を付けます。

2. 調整ボード(板材)ねじ穴位置



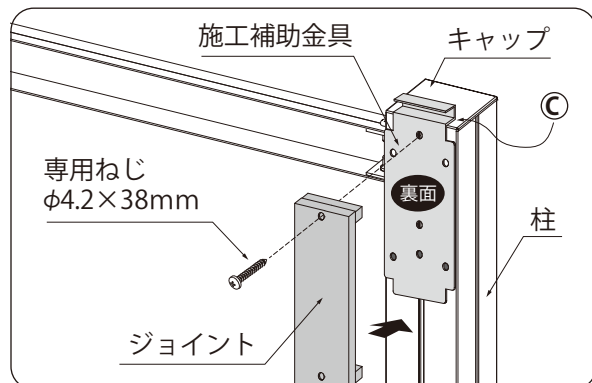
- ① 調整ボード(板材)を柱に取付ける際のねじ穴の位置は、調整ボードにけがきを入れ、施工補助金具を表面がボードに当たるようにします。
② ② Dの部分をボードにひっかけ、Cの部分にけがきを合わせ、ねじ止めの位置に印を付けます。

3. ボード(板材)間の目地取り



- ① ボード(板材)間の目地取りは、施工補助金具の ② Dの部分を使い、表面がをボード(板材)に当たるようにし、上図のように合わせ、位置を決めます。

4. ジョイント取付け時の最初の位置決め



- ① ジョイントの最初の位置決めは、施工補助金具の ② Cの部分を使い、アルミ柱に図のように当て、ジョイントを取付ける穴に印をつけ位置を決めます。

人工木フェンス ルミナスボーダー保証書

保証期間	対象商品	期間 (お引渡しより起算)
	本 体	2ヶ年
お引渡し日	年 月 日	
お客様	ご住所	
	お名前	様
	TEL	

- 本書は本製品に関し、ここに記載の保証期間・保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に損傷などの不具合が発生した場合には、お買い上げいただきました販売店・工務店にご連絡ください。
- 詳細は下記記載内容をご参照ください。
- お引渡し日・お客様名・施工店名および LOT NO. が不明の場合は保証しかねますので、施工店に必要事項の記入をご依頼ください。
- 本書は再発行を致しませんので大切に保管してください。

施工店	所在地	(印)
	名 称	
	TEL	

〒260-0013
千葉県千葉市中央区中央1-11-1
千葉中央ツインビル1号館8F

製造元  旭興進株式会社

■保証者
旭興進株式会社

■保証の対象者
本製品の所有者

■対象商品
人工木フェンス ルミナスボーダー 本体及び関連商品

■保証内容
取扱説明書、本書の「保管運搬の注意」「施工上の注意」に基づく適正な保管状態・使用状態で、保証期間内に商品に不具合が発生するには、右記に例示する免責事項を除き無料修理もしくは部材交換をいたします。

■保証期間
取扱説明書の施工完了日(お引渡し日)から起算して2年間。
※新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引き渡し日。

■品質保証の免責事項

- 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
- ①当社の手配によらない第三者の加工・組立・施工・管理・メンテナンスなどに起因する不具合が発生した場合。
 - ②表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所にご利用になられた場合。
 - ③建築躯体の変形など商品以外に起因する不具合。
 - ④商品の経年変化(使用における消耗・摩耗など)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴うサビ・カビその他の不具合。
 - ⑤商品周辺の自然環境・住環境・ご利用環境下に起因する結露や商品劣化。
 - ⑥天災その他の不可抗力(暴風・暴雨・雪害・高潮・地震・落雷・洪水地盤沈下・火災など)による不具合またはこれにより製品の性能を上回る性能が必要とされた場合。
 - ⑦実用化されている商品では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合。
 - ⑧動物や鳥・植物などに起因する不具合。
 - ⑨お客様自身の組立・取付・修理・改造(必要部品の取り外し含む)に起因する不具合。
 - ⑩本来の使用目的以外とは異なった用途に使用された場合の不具合。
 - ⑪犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。
 - ⑫商品の構成の一部でも、当社が供給したもの以外の不具合。
 - ⑬保証書に取り付け年月日・お客様名・販売店名の記入の無い場合あるいは改造された保証書などの場合。

販売店名

販売日 (お引渡し日) 年 月 日

製造元  旭興進株式会社 20240408